



めぐみだより



病児病後児保育室「めぐみ」
2020年 7月 第37号

梅雨と夏の合間で天気や気候の変化が大きい季節となりました。
こまめな水分補給と、バランスの良い食事・十分な睡眠・休息をとって、
体調管理に気をつけましょう。
お家で過ごす時間も皆さん工夫されて楽しくお過ごしのことと思います。
自宅療養される時や、おやすみ前におすすめな絵本をめぐみ保育室の
保育士より紹介します。



『ぞうくんのさんぽ』 福音館書店

幼稚園でお仕事をさせていただいていた時、園児の皆さんが大好きだった絵本です。
おさんぽ大好きな子どもたち、積み上げた積木が崩れるときの「ワー」という歓声がこの本の中で
動物に姿を変えて、描かれています。
さあ、ぞうくと一緒におさんぽに行きましょう！



『メイシーちゃん』のしかけ絵本シリーズ 偕成社

ネズミの女の子メイシーちゃんが主役のお話。
20年ほど前(かなり前)息子たちと教育テレビを見たのがきっかけです。
カラフルな絵と、好奇心旺盛なメイシーちゃんの姿に思わずカワイイ♡と笑顔になります。
特にしかけ絵本が楽しくて、ちぎれるほど遊びました！

『パパ、お月さまとって！』 偕成社

「はらぺこあおむし」で有名なエリック・カールさんの作品です。
仕掛けがたくさんあり、夜空のブルーがとても色鮮やかで、大きな
お月さまは迫力満点です！



『かかかかか』 偕成社

文字が「か」しか出てこない絵本。
同じ音のくり返しや響きが絵とマッチしていて、じんわりと笑えます。
喃語だけのちびっ子も、一緒に言えるのも楽しさのひとつです。

『ゆうたはともだち』 あかね書房
男の子とハスキー犬の子犬の話。
犬目線での表現がユニークです。

